製品アクティベーションガイド（オンライン）

ActiveImage™ 2022
PROTECTOR

Virtual

第 2 版

内容

はじめに.....3
1. HyperAgent のキーで ActiveImage Protector をインストール.....4
2. ハイパーバイザーの登録.....7
3. 仮想ゲストバックアップ用のキーで ActiveImage Protector をインストール.....10
4. アクティベーションの確認.....13

はじめに

ActiveImage Protector 2022 Virtual は、ハイパーバイザーが Microsoft Hyper-V, VMware vSphere の場合に限り、以下の 2 種類のプロダクトキーで構成されます。

- 仮想ゲストバックアップ用
  仮想ゲストに ActiveImage Protector をインストールしてバックアップをおこなう場合に使用します。
- HyperAgent
  仮想ゲストのバックアップをエージェントレスでおこなう場合に使用します。

しかし、仮想マシンに ActiveImage Protector をインストールして運用する場合、単に ActiveImage Protector を仮想ゲストバックアップ用のプロダクトキーでインストールするだけでは、仮想マシンのオンラインアクティベーションがおこなえません。
仮想マシンのアクティベーションをおこなうためには、Windows OS に HyperAgent のプロダクトキーで ActiveImage Protector をインストールし、HyperAgent 上でバックアップ対象の仮想マシンが存在するハイパーバイザーを登録する必要があります。

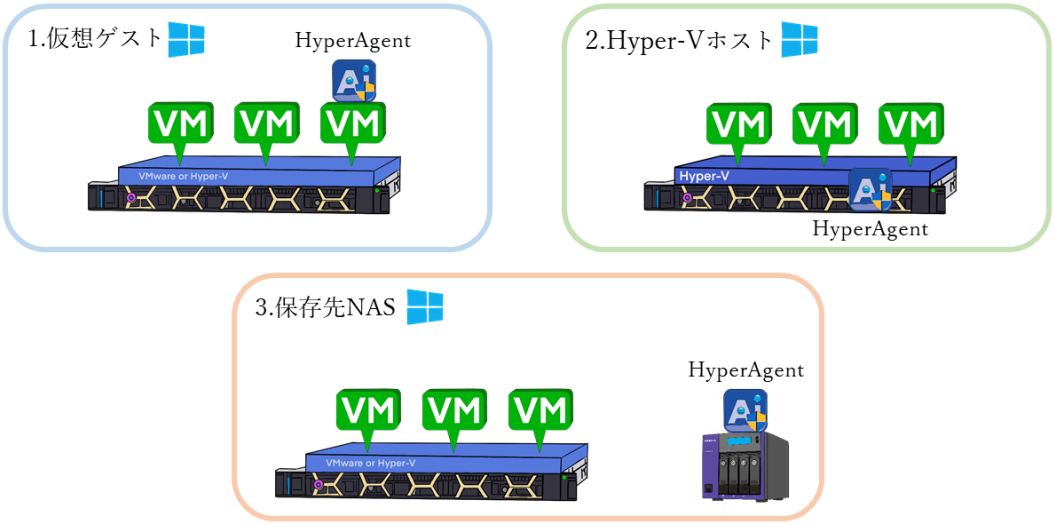
このガイドでは、エージェントをインストールしてバックアップをおこなう場合の、仮想マシンのオンラインアクティベーション手順を解説します。

なお、エージェントレスでバックアップをおこなう場合には P.9 までを参照してください。その後 HyperBack のタスクを作成することで、エージェントレスによるバックアップ運用が可能です。

1.　HyperAgent のキーで ActiveImage Protector をインストール

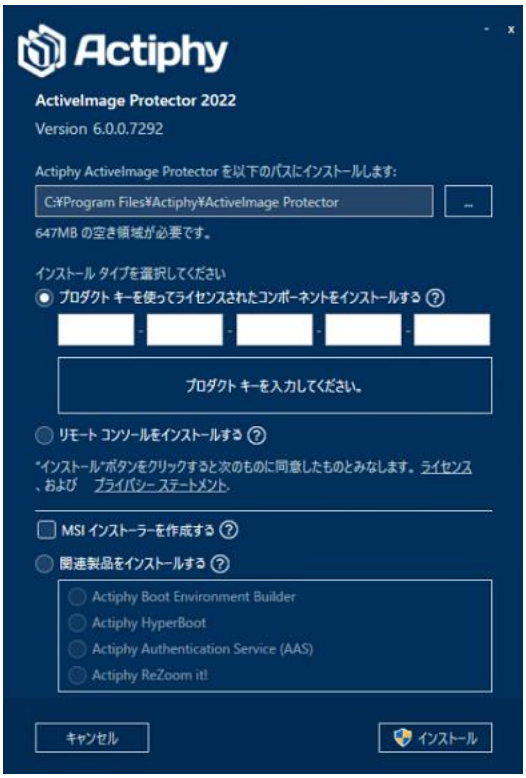
ハイパーバイザーを登録するための HyperAgent をインストールします。

HyperAgent は自分自身のバックアップも可能なため、バックアップ対象の仮想マシンや仮想ホスト、保存先の NAS など、バックアップ対象の仮想マシンが存在するハイパーバイザーへ通信が可能な Windows OS であれば、どこにでもインストール可能です。

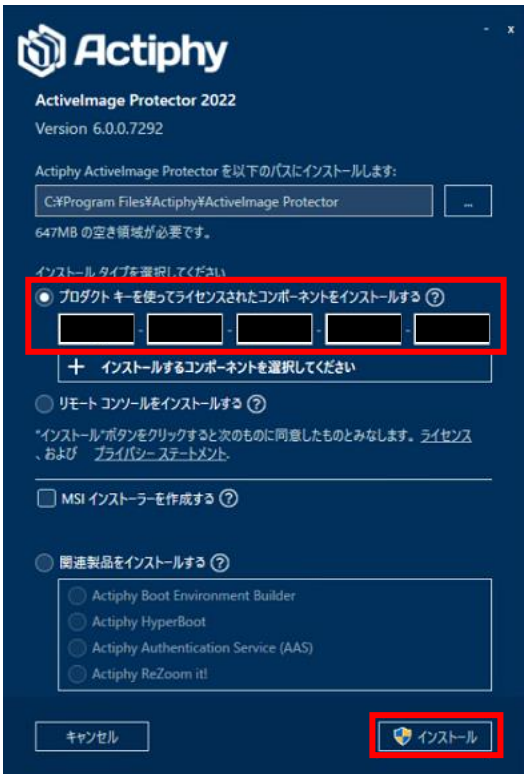


なお、HyperAgent 自身のバックアップは購入ライセンス数までです。そのため、エージェントをインストールしてバックアップをおこなう場合において、あくまでハイパーバイザーの登録、およびそのマシン自身のバックアップ用として HyperAgent のプロダクトキーで ActiveImage Protector をインストールし、その他の仮想マシンには仮想ゲストバックアップ用のプロダクトキーでインストールしてください。

1. ActiveImage Protector のインストーラーを起動します。



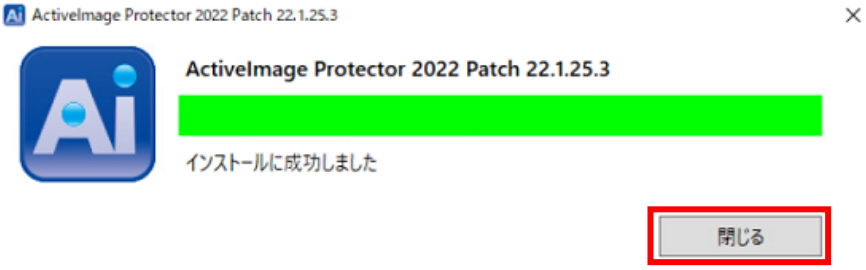
2. プロダクトキーを入力して［インストール］をクリックします。



3. インストールが完了したら［終了］をクリックします。

4. パッチがリリースされている場合は、実行し［インストール］をクリックします。
※最新のパッチは以下の URL よりダウンロード可能です。
URL : https://www.actiphy.com/ja-jp/download/update/

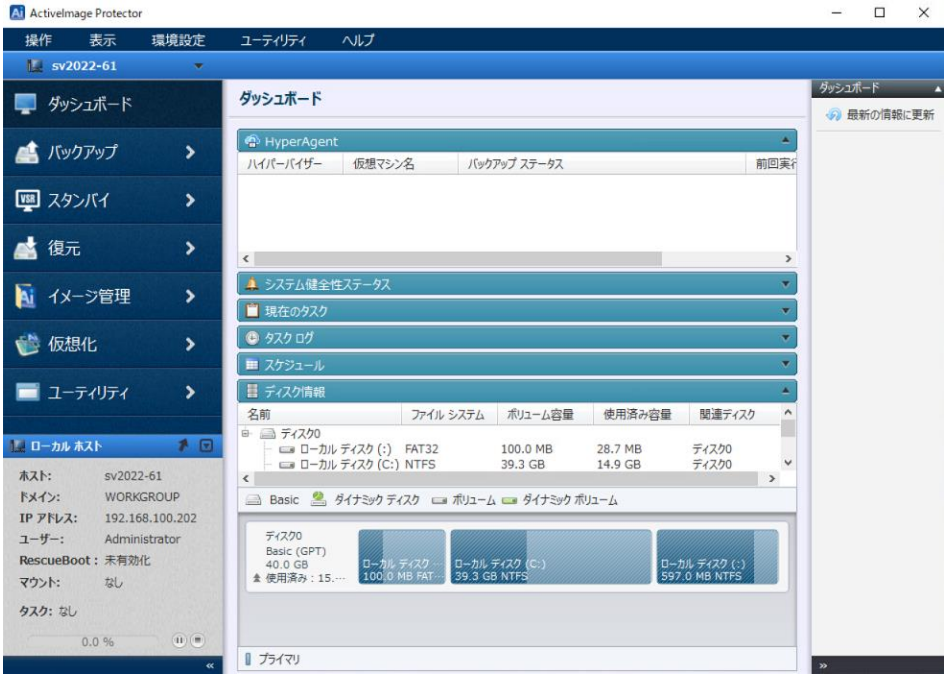
5. インストールが完了したら［閉じる］をクリックします。



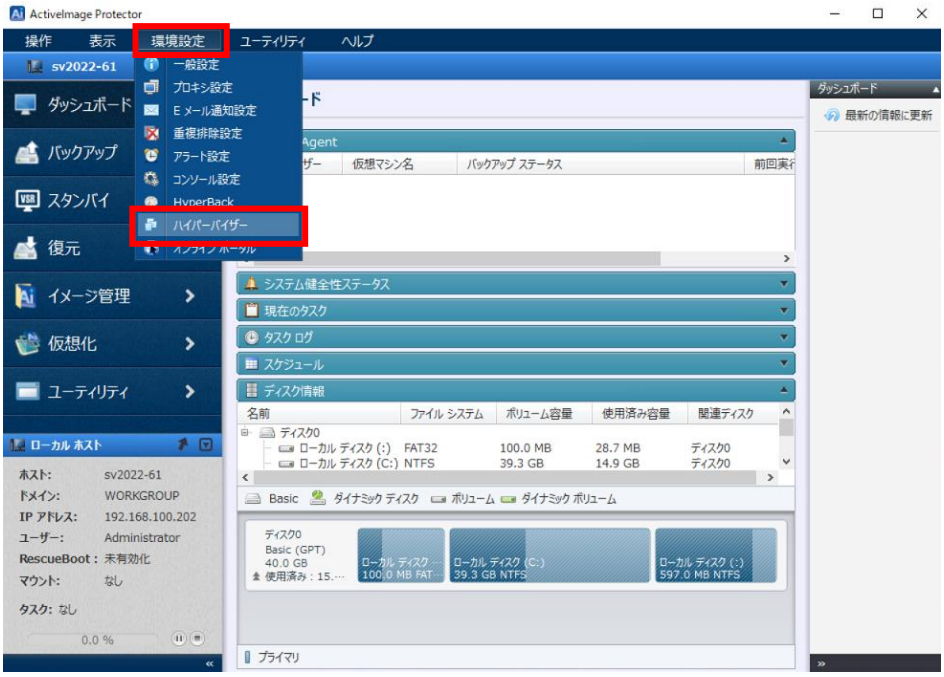
2. ハイパーバイザーの登録

インストールした HyperAgent 上で、バックアップ対象の仮想マシンが存在するハイパーバイザーを登録します。

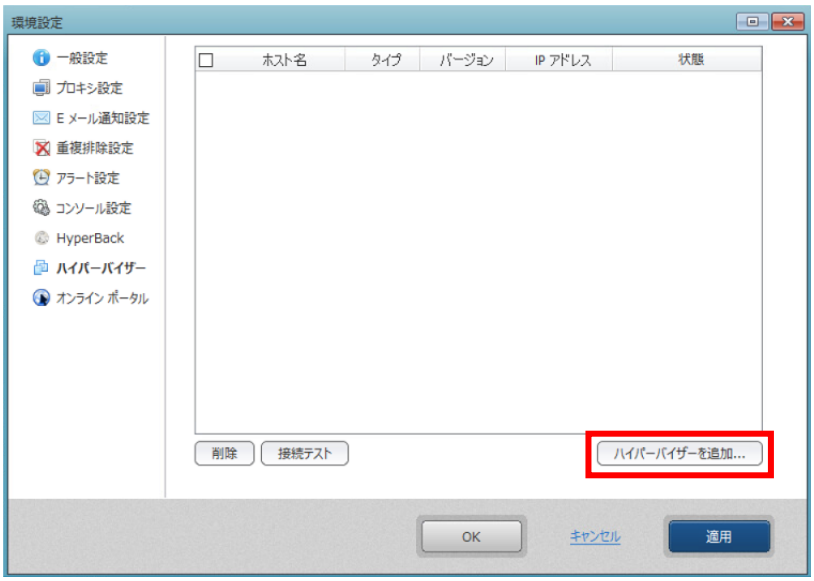
1. ActiveImage Protector を起動します。



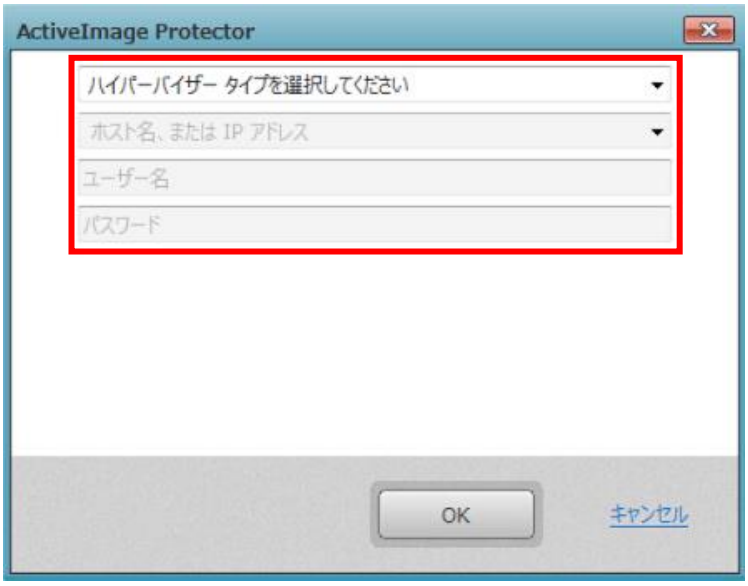
2. [環境設定] – [ハイパーバイザー] をクリックします。



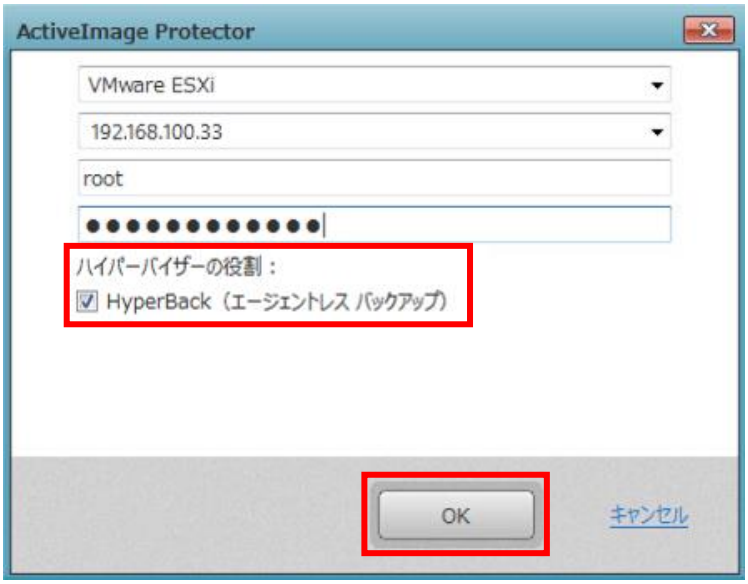
3. ［ハイパーバイザーを追加］をクリックします。



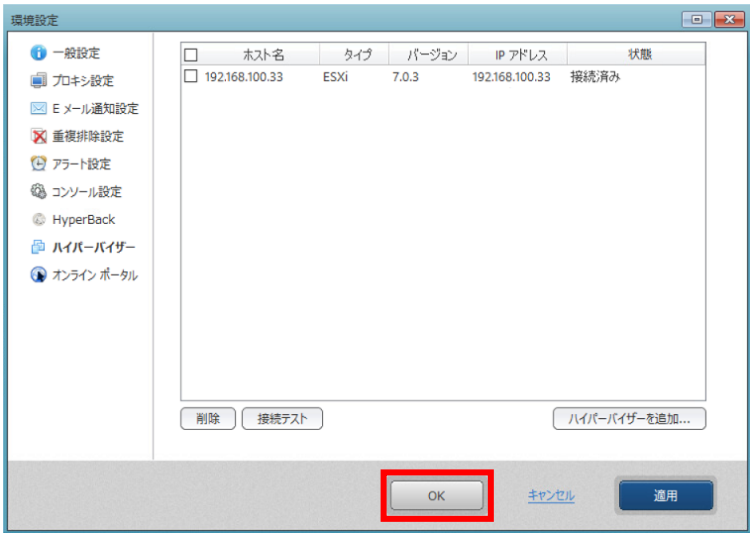
4. ［ハイパーバイザータイプを選択してください］よりハイパーバイザーの種類を選択し、［ホスト名、または IP アドレス］,［ユーザー名］,［パスワード］を入力します。



5. ［OK］をクリックします。
※パッチを適用していない場合、必ず［Hyperback（エージェントレスバックアップ）］の項目にチェックしてください。パッチ適用済みの場合は項目が表示されません。



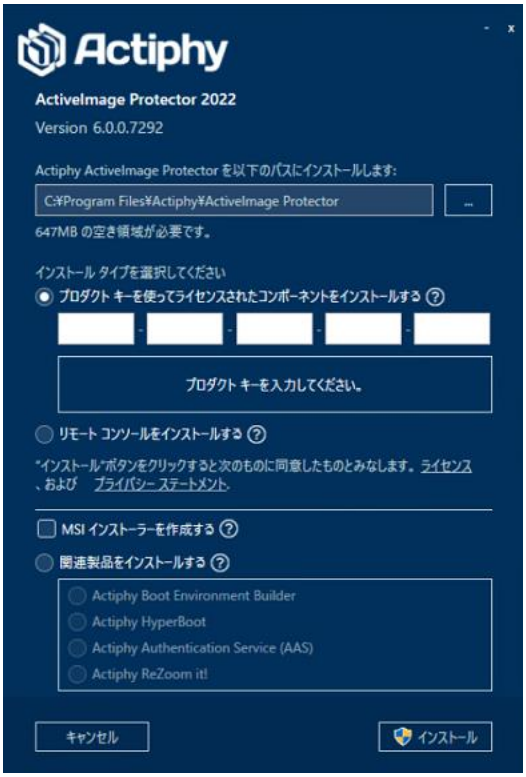
6. ハイパーバイザーがリストに表示されたら［OK］をクリックします。
これで、ハイパーバイザーの登録は完了です。



3. 仮想ゲストバックアップ用のキーで ActiveImage Protector をインストール

バックアップをおこないたい仮想マシンへ、仮想ゲストバックアップ用のプロダクトキーで ActiveImage Protector をインストールします。

1. ActiveImage Protector のインストーラーを起動します。



2. プロダクトキーを入力して［インストール］をクリックします

3. インストールが完了したら［終了］をクリックします。

4. パッチがリリースされている場合は、実行し［インストール］をクリックします。
※最新のパッチは以下の URL よりダウンロード可能です。
URL : https://www.actiphy.com/ja-jp/download/update/

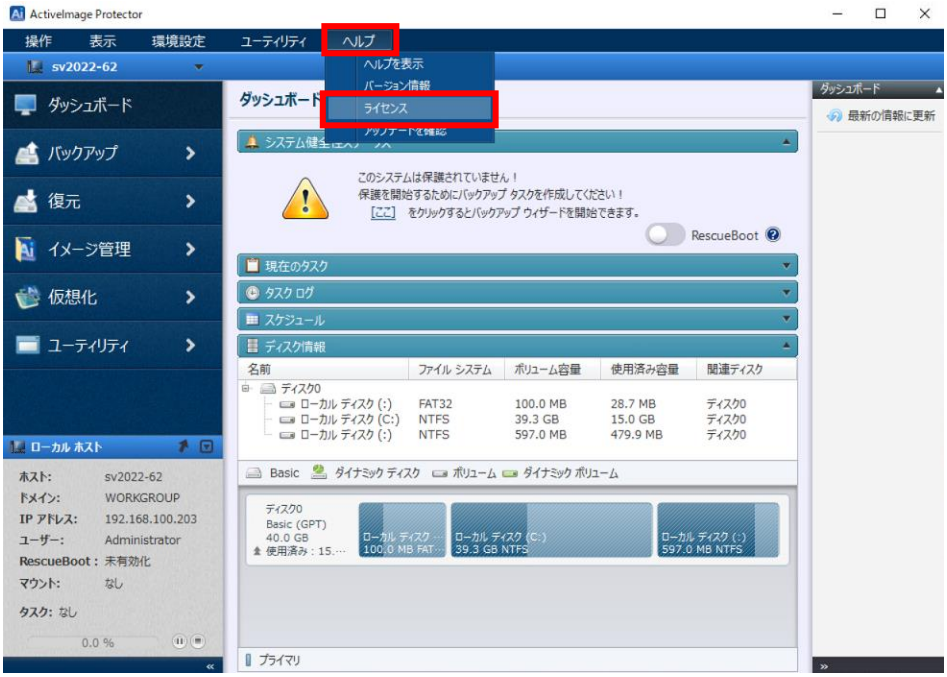
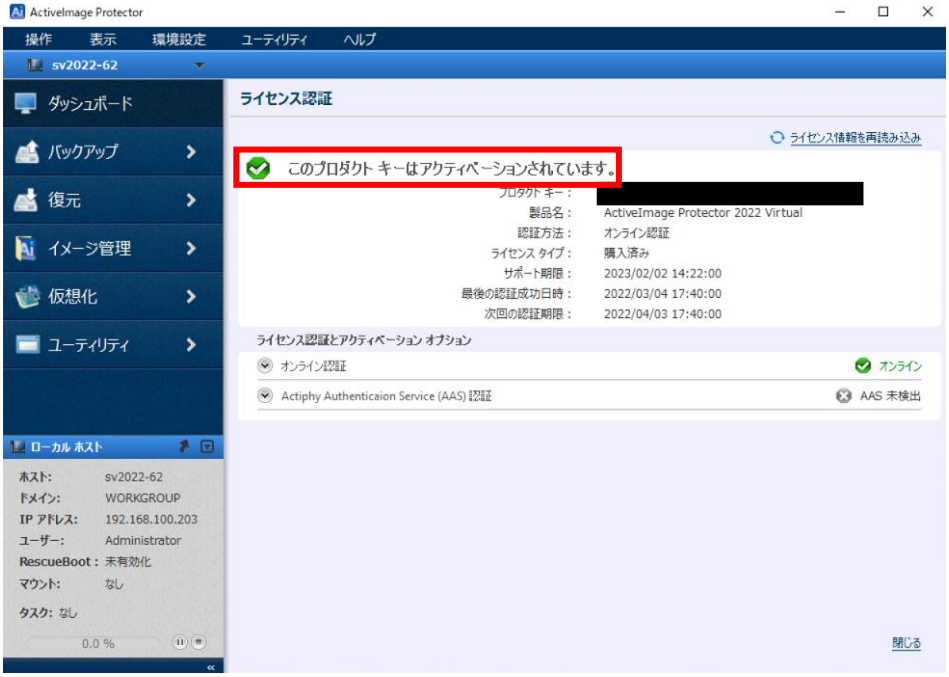
5. インストールが完了したら［閉じる］をクリックします。

4. アクティベーションの確認

仮想ゲストバックアップ用のプロダクトキーを使用してインストールをおこなった ActiveImage Protector が正常にアクティベーションされているか確認します。

1. ActiveImage Protector を起動します。

2. [ヘルプ] - [ライセンス] をクリックします。



3. [このプロダクト キーはアクティベーションされています。]と表示されていれば、アクティベーションは完了です。